令和7年度　晃宝小学校　学校経営グランドデザイン

日本国憲法　教育基本法
学習指導要領
栃木県教育振興基本計画 2025
第 2 次宇都宮市学校教育推進計画後期計画
令和７年度　指導の重点

【学校教育目標】
「豊かな心と健やかな体をもち，創造的に考え，自らの向上とよりよい社会の発展を目指し，たくましく生きぬく人間」の育成を図る。

晃宝

ＰＴＡスローガン
助け合い
笑顔あふれる
晃宝小

【学校経営の理念】
「人間尊重の教育」を基調とし，豊かな心をもち，知・体・徳の調和のとれた，持続可能な社会の創り手として，生涯にわたってたくましく成長し続けられる人間の育成を図る。
「地域が学校～地域に学び，地域とともに伸びる晃宝小学校」を目指し，児童・保護者・地域の想いを生かして，全職員参画型の学校経営と積極的な業務改善を展開することにより，児童にとって「明日も来たくなる楽しい学校」を，教職員にとっても「働きがいのある学校」を目指して，「みんなが笑顔」（「学びのある学校」「仲間のいる学校」「活力のある楽しい学校」「安心・安全の学校」）の具現化を図る。

【地域の仲間】
・ＰＴＡ・晃宝小地域協議会
・自治会・かえるの会・くにこれん
・学校支援ボランティア
・宮っこステーション・KLC

11 住み続けられるまちづくりを

【国本地域学校園のテーマ】
自ら学び　心豊かで　元気な国本っ子
～地域とともにある学校をめざして～
【重点目標】自ら考え，主体的に行動できる児童生徒の育成

【めざす教師像】
・愛情と情熱と使命感にあふれ，常に児童と向き合える教職員
・常に自己研鑽に努め，向上心のある教職員
・心身ともに健康で，明るく人権感覚と協調性・同僚性の高い教職員
・保護者や地域住民と進んでかかわり，信頼される教職員

【めざす学校像】
・学びや笑顔のある学校　・仲間のいる学校
・活力のある楽しい学校　・安心・安全な学校

8 働きがいも経済成長も

教職員の想い：○児童一人一人の真の幸せ
○働きがいのある学校
地域の想い：○地域に愛着をもち社会の一員としての教育

《今年度の学校ビジョン》
やる気　根気　思いやり
みんなが笑顔

児童の想い：○明日も来たくなる楽しい学校！
保護者の想い：○安全安心で，一人一人の個性と発達段階に応じた教育

めざす子ども像

進んで学ぶ子

4 質の高い教育をみんなに

やる気（知）

【ぐんぐん学習】
・基礎・基本の確実な定着
（各種調査結果の分析による課題の明確化）
・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
・「宇都宮モデル」を活用した，学びが実感できる楽しい授業
・子どもが意欲的に取り組む授業づくり（学業指導）
・学校図書館教育の充実（本棚リスト・家族読書）
・体験的学習・地域の力を取り入れた教育の充実
・ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾃﾞｻﾞｲﾝの視点を取り入れた個別最適な学びの環境づくり
・１人１台端末などのデジタル機器の効果的な活用
・言語能力や情報活用能力を育成する教育の充実

がまん強くやりぬく子

3 すべての人に健康と福祉を

根　気（体）

【すくすく体つくり】
・自分の健康・体力に関心をもち，目標をもって根気強く運動や学習をする児童の育成　スポーツウィークの導入
・「元気アップ教育」の推進（体力向上・保健・食育・安全）
・「元気っ子健康体力チェック」結果分析の有効活用
・課題をもち進んで運動に取り組む教科体育の指導の充実（学習カードや ICT 機器の活用）
・ロング昼休みのクラスあそびや休み時間の外あそび推奨
・基本的生活習慣の継続（早寝　早起き　朝ごはん）
・食に関する指導の充実（給食指導や教科家庭の工夫）
・自己肯定感を高めることによるやり抜く態度の育成

仲良く協力する子

10 人や国の不平等をなくそう

思いやり（徳）

【豊かな心づくり】
・基本的生活習慣の育成（あいさつ・返事等）
・望ましい集団活動を通した人間関係づくり（特別活動の推進）
・持続可能な社会実現のために今自分がなすべきことは何かを考え実行できる児童の育成
・他者を思いやる心の育成（道徳教育・人権教育・宮っ子心の教育）
・学びに向かう集団づくり（学業指導）　・インクルーシブ教育の充実
・他者と協働した校内の清掃活動・係活動・当番活動
・いじめを生まない指導・支援の充実(ふわふわ言葉を中心とした言語環境の整備)
・異学年の交流（GFT 活動）を通しての自己実現